

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	より利用者本位で個別性のある介護計画となるよう、ケアプランの目標には利用者本人の思いが込められた具体的な言葉の明示を行う。	利用者本人の思いが込められた介護計画の作成を行う。	日頃の心の思いに寄り添い、利用者の理解に努める。しっかりとコミュニケーションを図る。本人の残存機能を理解する。	6ヶ月
2	35	生命に関わる緊急事態(誤嚥、窒息、意識消失、心肺停止など)が発生した際、迅速かつ適切に対応出来る。	全職員が緊急事態時の対応方法を習得する。	定期的な研修、事例検討会、ロールプレイ訓練の実施。日々の申し送りや業務中にも対応方法や手順の指導を行う。	6ヶ月
3	38 39	災害発生時に地域住民の協力が得られるような関係性を構築する。	地域住民との交流を更に深める。	散歩等で地域の方に出会った時に、積極的に挨拶し、コミュニケーションを図り、より関係の構築に努める。よく買い物に行くスーパー等の店員にも毎回声をかけ、顔なじみになる。地域の行事に参加する。地域の防災訓練に積極的に参加する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。